



大矢知興譲小学校創立 150 周年記念

四日市市立大矢知興譲小学校は明治7年（1874年）の創立以来、地域の皆様から愛される学校として、多くの人々に支えられてまいりました。令和6年（2024年）に創立150年を迎えるにあたり、地域や卒業生の皆様と共にお祝いしたいという思いから、「大矢知興譲小学校創立150周年記念事業実行委員会」を立ち上げ活動しています。多くの皆様にご支援ご協力を賜りましたこと心よりお礼申し上げます。

これまでに培ってきた教育の歴史や地域の歴史とともに歩んできた様子を記録し、後世に伝えるための記念誌（リーフレット）の制作をはじめとする記念事業を実施しました。

今後も大矢知の未来を担う子どもたちの育成のため、皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。（大矢知興譲小学校校長 西尾良尚）



ドローン写真（校章と虹と2024の年文字）



150周年記念式典（令和7年1月14日）



開校当初の校舎（HPから）



授業風景、給食風景（HPから）

令和6年はこんな一年でした
新年度も楽しい記事をお届けします

大矢知地区の人口動向（R.7.1.1現在）		対前年
人口総数（人）	21,599	+99
65才以上（人）	4,378	+31
世帯数（戸）	9,941	+151



現在の校舎と地区体育祭

目次	05	第39回夏まつり
01 大矢知興譲小学校創立150周年	06	第3回デイキャンプ
02 【特集】地域の若人①②	07	第8回大矢知まつり
04 第44回地区体育祭	08	第5回スタンプラリー



OYOYACHI

【特集】地域の若人 ①

菰野高校野球部 松山颯汰さん

16年ぶりに三重県大会優勝を果たし、甲子園出場メンバーとして活躍しました。

- Q1. 運動神経の良い人にとっては、どのスポーツを選ぶかの選択肢はいっぱいあると思います。初めから野球をやろうと思っていたのですか？

幼い時から親とキャッチボールやプロ野球の試合観戦をして、野球をやりたいと思い、小3の3月に学童の友達と一緒に地元の太矢知野球少年団に入団しました。

- Q2. 野球の魅力はどんなところにありますか？

今年の夏の甲子園 106 回大会の選手宣誓で言っていた『勇気・希望・感動』と思います。

- Q3. ポジション争いが大変だと思います。令和6年度の三重県大会が始まった時点では野球部員数はどれくらいだったのですか？ ⇒ 部員数 50 人程度です。

- Q4. 今年のベンチ入りメンバーは、ほぼ2年生でしたね！来年は3年生としても、当然ベンチ入りメンバーを目指しますよね！？

はい。これからもレギュラーで出場し、チームに貢献できるように日々頑張っている練習に励んでいます。

- Q5. そのための課題はありますか？

どの試合でも常にヒットが打てるよう、バッティングの強化に取り組んでいます。

- Q6. 野球の聖地と言われる甲子園球場に立った時の印象は？

甲子園出場を目標に日々練習してきたので、感無量でした。バックスクリーンが大きくそびえ立っていて、球場がとても広く感じました。守備につくとき、掲示板に自分の名前が表示されているのを見て、「またこの場所に戻ってきた」と思いました。

- Q7. バッターボックスに立ってみてどんな感じでしたか？

応援歌が良く聞こえて、ヒットを打った時はとても気持ち良かったです。

- Q8. 生涯に渡り、野球と何らかの関わりを持ちたいですか？

今のところは考えていません。野球は高校生までと思っています。残りわずかですが悔いが残らないように頑張りたいです。

- Q9. あなたにとって、ほっとする瞬間、息抜きは何ですか？

友達とたわいもない話をしているときです。

そうた



写真はテレビ中継画面から

応援写真は太矢知野球少年団提供



【特集】地域の若人 ②

朝明中学校生徒さんの地域社会との交流



朝明中学校では本年度から「地域行事に参画しよう!」をテーマに、地域の皆様との積極的な交流を進めています。単なる参加ではなく、行事運営に携わることにより、地域への愛着や地域住民としての自覚を育てていきたいとの願いがあります。

本年度は、地域のさまざまな行事に参画させていただきました。学校の願いを快く受け入れてくださり、準備から当日まで丁寧にご対応いただきました地域・諸団体の皆様には、心から感謝申し上げます。これからも地域の皆様とともに、将来を担う子どもたちを育んでいきたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。(朝明中学校校長 稲毛弥生)

5月19日開催の地区体育祭では、多くの活動(参加者の招集/放送係/スターター/備品配置係/バザー係/その他)で汗を流してくれました。



10月20日開催の大矢知まつりでも多く役割を担ってくれました。

11月3日開催のスタンプラリーでは、クイズ、ゲームの進行役をやってくれました。



第44回地区体育祭

令和6年5月19日（日）開催



選手宣誓



集まれ！！大矢知っ子



町別対抗大矢知メドレーリレー



町別対抗 綱引き



国旗掲揚



表彰式

総合優勝 出来山
準優勝 蒔田第1
三位 西富田第2

朝から小雨模様で悩ましい天候でしたが、無事やりきることができました。また延べ3,594人の参加がありました。今年は新しい試みとして、朝明中学生さんのボランティアを募集、多分野で活動してくれました。



来賓挨拶 森市長



来賓挨拶 西尾校長



サイコロ振ってよ〜いドン



仮装行列



いい町つくろう



大矢知地区



第39回

夏まつり

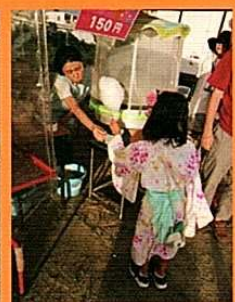
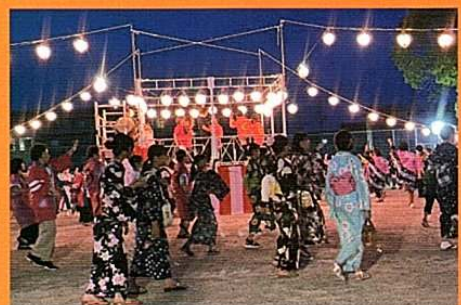
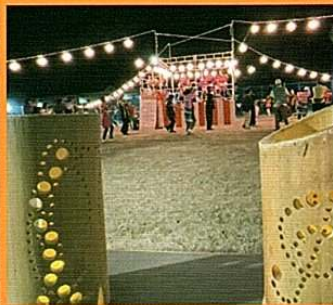
令和6年7月27日（土）開催



- * 12の自治会、団体が夏まつりを盛り上げてくれました。
- * やぐら上の同じレベルで太鼓が叩けるよう工夫しました。
- * ゴミステーション付近の照明に竹あかりを採用しました。



ちびっ子たちのかわいい踊り



バザーの風景

第3回デイキャンプ

令和6年8月25日（日）開催



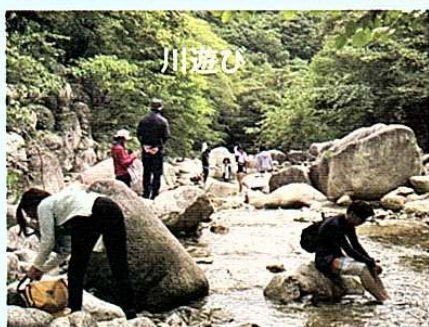
台風の影響を心配しましたが、全く問題なく、多くの方が参加しました。加藤整形外科さんの駐車場から、2台のバスで朝明溪谷キャンプ「西山荘」に向けて出発！SDG'sクイズ／ビンゴゲーム／BBQ／すいか割り／川遊び、山歩きなど、多くのアクティビティがありました。夏休みの一日を満喫することができました。



西山荘に向かって歩く



西山荘での集合写真



川遊び



山歩き



加藤孝在先生さんの別荘を



植物名前当てクイズ



スイカ割り



SDG'sクイズ／ビンゴゲーム

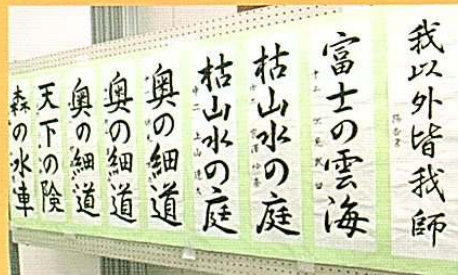


第8回大矢知まつり

令和6年10月20日（日）開催

秋晴れの素晴らしい天気になり、多くの来場者がありました。

舞台での催し物

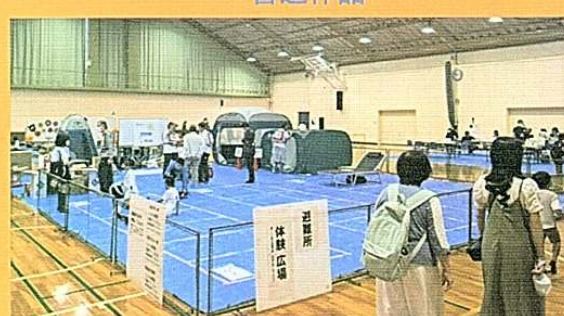


手芸作品

書道作品



スライム作り



避難所体験広場

保育園児、幼稚園児の作品

第5回スタンプラリー

令和6年11月3日（日）開催



子どもの参加者 105名 それを多くの方々が支えてくれました。



ラリーポイント間の
道中写真



地区市民センターでの受付風景



川北ふれあいセンターでクイズ



今回のスタンプラリーは、Aコース
Bコースに分け、地区市民センター →
川北ふれあいセンター → 出来山集会所
→ 古家集会所 → 青木谷集会所 → 久留
倍官衛遺跡 → 地区市民センターをゴールとするコース設定でした。



地区市民センターで上がり



【編集後記】

地区広報誌第45号をお届けします。
令和6年の夏は猛暑日が続きました。
今年度は物価の上昇もあり、イベントを企画、実行
された担当者も大変苦労されたと思います。
大矢知地区には皆様に紹介したい若人がまだま
だいると思います。ぜひ紹介してください。今後とも
皆様のご協力をお願い申し上げます。

【大矢知地区社会福祉協議会 広報部】

(会長) 伊藤隆 (副会長) 松永栄治 (書記) 中山正孝
(会計) 伊藤俊一
(総務部長) 吉原和則 (総務部) 重松勉、道明温子
(広報部長) 小山彩 (広報部員) 杉谷祐輔、川村瞳、
伊藤智子、釋迦堂享、湯浅和郎、桂山正義
(広報部顧問) 渡邊真宏

編集・発行 大矢知地区社会福祉協議会
HP <http://oyachi.sakura.ne.jp/>

